

あべともこニュース

TPP 何としても止める!

膨大な条文、審議は不十分

11月4日、衆議院TPP特別委員会で、民進党と共産党が猛抗議する中、TPP(環太平洋パートナーシップ協定)承認案が強行採決されました。本会議日程を巡って議院運営委員会と野党が協議している最中に特別委員会の開会と採決が強行された前代未聞の事態に、自民党の佐藤議運委員長も激怒したと伝えられ、「私は立法院の長」とはやはり安倍総理の本音?と思わせる顛末です。この日の本会議は流会。政府の見通しの甘さで発効に間に合わないという失態を犯した地球温暖化防止のためのパリ協定の承認がさらに遅れました。米大統領選でトランプ氏が当選し発効のメドの立たないTPPへの固執が「国益」を損ねています。

TPP審議を巡る混乱の主役は失言を重ねた山本有二農水相で、利益誘導まがいの発言とあわせ、担当大臣たる資格がないことは当然ですが、審議時間を重ねてもTPPの正体が分

農業も医療も危ない

らず、不安が一向に払拭されないことが根本的な問題です。輸入米(SBS)価格偽装問題はもちろん、「対策を打つから日本農業に影響はない」という前提の政府試算は信じられません。

あべともこも11月1日のTPP特委で医療分野を取り上げ、高額薬を売る製薬企業、病院等を対象とする不動産投資信託(REIT)を活用する投資ファンドなど海外の営利追求の波から日本の医療は守られるのかと追及しました。政府は協定の解釈上守られると繰り返すばかり。協定解釈も争われ得る紛争解決(ISDS)条項があるため、日本政府の甘い想定が通る保証はありません。

ここまでの審議では膨大なTPP条文の一部が論じられただけで、それさえ答弁不十分、不明瞭。情報公開も全く足りません。与党は10日に衆院本会議採決も強行、参院に舞台が移りますが、「会期延長して成立」は許されません。



衆議院議員 あべともこプロフィール
神奈川12区(藤沢市・寒川町)
当選6回(比例南関東)、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこどもクリニック(湘南台)理事長、現在、厚生労働委員会委員・原子力問題調査特別委員会委員

ネットでも日々の活動を発信中!



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

http://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式Facebookページ

<http://www.facebook.com/abetomoko>

ホームページリニューアル

最新情報をお届けします。



あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中!

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。

あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。



TPPは新潟県知事選でも争点に(9月30日)